

令和元年度横浜市立岩崎中学校 決算報告書

令和2年3月31日

総額裁量制予算

事業名	費目	配当額	流用額	執行額	主な執行内容
学校運営振興費	報償費	280,000	-213,000	53,728	校外活動引率ボランティア謝金、職業講話講師謝金ほか
	消耗品費	9,255,000	-191,883	9,063,081	教材 用紙 文具 印刷機消耗品 掃除用具等 学校運営にかかる物品の購入
	食糧費	50,000	-20,528	29,472	体育祭来賓弁当購入
	印刷製本費	144,000	-103,780	40,220	封筒印刷・連絡票表紙印刷
	修繕料	168,000	197,904	365,904	教材修理 備品修理等
	通信運搬費	127,000	96,683	222,999	切手購入 携帯電話使用料 市総体開・閉会式スピーチコンテスト等行事参加生徒交通費
	手数料	100,000	140,701	240,701	図書装備 ピアノ調律 部品交換を伴わない設備の修理
	委託料	137,000	232,360	369,360	廃棄物処理、機密文書裁断 廊下ワックスかけほか各種作業委託業務
	使用料及び賃借料	1,388,400	31,392	1,416,262	PCソフト購入 負傷生徒搬送タクシー代 モップリース料 自然教室バス借り上げ料
	学用器具費	2,735,000	-406,603	2,328,397	教材 事務機器 部活用備品 行事用備品等（納入価格¥30,000以上の物品）
	図書費	1,317,000	-410,426	906,574	生徒図書館用図書
	負担金補助及び交付金	24,000	-19,600	4,400	各種団体への登録料等
	校舎等小破修繕	800,060	728,520	1,528,580	校内各所（ガラス・水道設備・電気設備）修繕
	校舎等修繕（手数料）	30,240	2,760	33,000	体育館放送設備異音調整
	校地等小破修繕	64,500	-64,500	0	本校では執行無し
合計		16,620,200	0	16,602,678	

その他予算

事業名	費目	配当額	流用額	執行額	主な執行内容
学校管理費	報償費	200,000	0	164,000	学校巡回員への報酬
	燃料費	44,000	0	43,923	体育館暖房用白灯油購入
中学校教育用コンピュータ整備事業	消耗品費	250,000	0	249,480	無線LANアクセスポイントほかICT機器活用に関する物品購入
	備品購入費	400,000	0	397,440	タブレット端末購入
スピーチコンテスト担当校	消耗品費	8,000	0	8,000	区スピーチコンテスト参加生徒参加賞ほか購入
キャリア・パスポート導入準備	消耗品費	41,250	0	28,380	新1年生キャリアパスポート用ファイル購入
学校施設営繕費	工事請負費	2,002,158		2,002,158	フェンス設置工事・防砂ネット改修・雨漏り対策工事（複数件数）
合計		2,945,408	0	2,893,381	

・次ページにて、どのように予算を使ったのかをいくつかの事例をもとにご紹介いたします。

令和元年度横浜市立岩崎中学校 決算報告書

1.教材教具を充実させました

各教科の授業等で使う教材教具について、予算委員会という会議で購入計画を話し合い、充実させました。



←図書館運営予算としている“図書費”を原資に、図書館の蔵書貸出し管理システムの入替えを行いました。

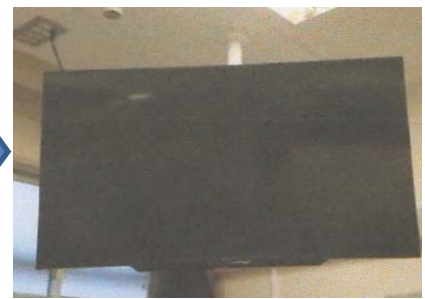
2.教育のICT化への対応

学校教育にもICT機器類の活用が求められています。

特別配当予算でタブレット端末を購入したり、段階的に特別教室のTVを更新したりして、ICT化を進めました。



↑40台のタブレット端末(iPad)が保管庫されており、クラス単位で1人1台活用が可能。



↑平成21（2009）年度に実施された「スクールニューディール」の際対象にならなかった特別教室について、ブラウン管TVから地上デジタル対応TVへ交換。デジタル教材を活用できる環境の準備を行いました。

3.校舎の保全を行いました

校舎建て替え後17年が経過。

比較的新しい校舎で恵まれている環境の本校も、徐々に老朽化の波が来ています。

また、昨年は大型台風が2度も襲来し、校舎への被害が少なからずあり、復旧のための修繕を行いました。



↑9月の台風15号襲来で砂が床下に入り込み、段差が生じたので、修理をしました。